

自然崇拝と神仏習合の聖地で
過去を清め、未来を再生する旅
～霊峰出羽三山神社ツアー 2015～

開催日時／平成 27 年 7 月 4 日 (土)
5 日 (日)
6 日 (月)
[税込 85,320 円]

Pearly Rose

パーリーローズでは「心の在り方」を伝える時、古神道の教えをお伝えすることがあります。古神道は日本人の靈性にとても合っているからです。古神道には教義も経典もなく、大自然を観ながら感じて学ぶ精神があります。自然即ち、宇宙であり、宇宙の法則を体現しています。

今地球の地殻運動が激しくなり、地球全体に「タマフリ（魂ふり）」が起きているように感じています。古神道のタマフリとは、不要なエネルギーを解放し、本来のバランスを取り戻すために、身体全体に振動を起こすことを言います。

天災なども大きく分類するとタマフリです。地震や火山の噴火など、大自然のエネルギーも振動しています。世界的に自然災害が昨今は増加していますが、古神道的に言いますと、春（明るい未来）を迎えるために、今こそ自分の在り方を振り返り、幸せの優先順位を考える時期だとも言えます。未来に不安になり、混乱するのではなく、どんな季節にでも、見合った準備をして、禊（みそぎ）をする時期だと思えます。みそぎとは、自分の魂の浄化と向上です。

お陰様に生かされていることに感謝して、まわりと協力して、豊かに楽しく、そして備えをして生きることではないでしょうか。

人類の集合意識や不必要な罪ケガレを、タマフリが浄化しているのだと思って、災害に対する準備をしっかりとしながら、自己を保ち、未来を見据えることが大事です。

今回のツアーの趣旨は、すばり御魂の「タマフリ」です。

自分のご先祖様や、前世や過去の自分が積んだ罪ケガレをいったん、「タマフリ」によって手放し、本来の力を活性化することです。

自然界が宇宙だとすると、自然界での植物は、春に芽が誕生し、夏に成長し、秋に成熟し、冬に枯れます。しかし、根は地中に残り、来春にまた芽を再生します。

古神道では、種を人間のヒナ型として、成長しながら、冬に枯（死）れても、魂は永遠に残るヨミガエリという循環システムにあると言えます。

古神道では、あの世とこの世は「写し世」であると考えます。

山形県は、明治時代までは、神仏習合の修験道の地でした。明治以降は、神道文化が深く浸透しています。つまり陰の仏教と陽の神道が、両方バランスよく配置されています。

出羽三山は、羽黒山は稲倉魂命（ウカノミタノミコト）、月山は月読命（ツクヨミノミコト）、湯殿山は大山祇命（オオヤマツミノミコト）、大国主命（オオクニヌシノミコト）、少彦名命（スクナヒコナノミコト）の三社を祀っています。

羽黒山が現世（正観世音菩薩＝観音浄土＝現在）、月山が前世（阿弥陀如来＝阿弥陀浄土＝過去）、湯殿山が来世（大日如来＝寂光浄土＝未来）という三世の浄土を表すとされます。

今回のツアーではそのすべてを訪れます。今までの自分たちのルーツ（先祖、自分たちの魂のルーツ）に感謝をささげ、罪ケガレを清めるご神事もいたします。また活性化されつつある地球のエネルギーを清め、浄化するワークショップも行います。

ご参加の方には下記の特典があります。

- ◆過去を清め、自分の先祖や魂のルーツを清めるご神事。
- ◆出羽三山を代表する羽黒山での昇殿参拜で、清祓い（きよはらい）のご神事。
- ◆ワークショップで、神様とつながりやすい「あなただけの祈り言葉」とご縁のあるご神仏を伝えます。

大地としっかりつながって、根っこである先祖や自己魂のルーツを清め、過去を手放し、新たに天と結び直しをして、神様との結びつきを深めていきましょう。

後半の 2015 年も、さらに輝くよう、全力で応援させていただきます！

